

気管支喘息について No11

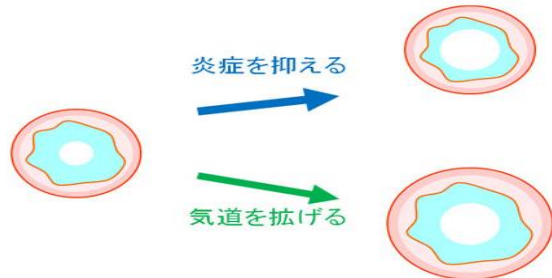


テオフィリン薬

ゆっくり効く徐放薬が長期管理薬として用いられますが、すぐに効くタイプの内服薬・注射薬もあり、喘息の発作治療として使用されます。

① 作用機序

気管支を拡げる作用（気管支拡張）と、気道への好酸球浸潤を抑制し炎症を抑える作用（抗炎症）を併せ持った薬です。



② 特徴

- 適切に治療するための安全域が狭いという問題点があります。テオフィリンの有効血中濃度は $8\sim 15\mu\text{g/ml}$ とされています
- 個人差が大きく、例え同じ年齢の患者さんであっても、人が違えば同じ量の薬を投与しても、血液中の薬物濃度推委が異なることがあります
- 喫煙は血中濃度を低下させるため、非喫煙者と同等の効果を得るためには、投与量を $1.2\sim 1.5$ 倍にする必要がある
- 副作用として、悪心、嘔吐、頻脈、不整脈などがある

③ 薬剤名

- テオロング（テオフィリン徐放）
錠 $100\text{mg} \cdot 200\text{mg}$ 顆粒 50%
1回 200mg 1日2回 朝、就寝前
- ネオフィリン（アミノフィリン水和物）
錠 100mg
1日 $300\sim 400\text{mg}$ 分 $3\sim 4$

話題の新薬 モビコール配合内用剤

慢性便秘症治療剤

EA ファーマは、慢性便秘症治療剤「モビコール配合内用剤」を発売した。主に高分子量のマクロゴール 4000 が持つ浸透圧効果により、腸管内の水分量を増加させる。これにより、便が軟化、便容積が増大することで、生理的に大腸の蠕動運動が活発化し、排便が促されると考えられる。通常、成人及び 12 歳以上の小児には初回用量として 1 回 2 包を 1 日 1 回経口投与する。以降、症状に応じて適宜増減し、1 日 1~3 回経口投与、最大投与量は 1 日量として 6 包まで（1 回量として 4 包まで）とする。ただし、増量は 2 日以上の間隔をあけて行い、増量幅は 1 日量として 2 包までとする。

薬価 1 包 = 83.9 円

副作用情報 インライタ錠

ファイザーから販売されている腫瘍用薬の「インライタ錠 $1 \cdot 5\text{mg}$ 」は、直近 3 年 6 か月の副作用報告であって、因果関係が否定できない副作用として、「間質性肺疾患関連症例」が 2 例（うち死亡 0 例）報告された。そのため重大な副作用の項に「間質性肺疾患」が追記された。

スマホで起きる目の異変

兵庫医科大学病院によると、スマートフォンの長時間使用によって目の機能異常を訴える若い人が非常に増えていて最悪の場合手術に至る例もあるという。板倉愛さんは「スマートフォンを 1 日 10 時間見て左目のズレを経験した。」、中村瑞基さんは「ゲームにハマり、左目が寄ってしまった」とコメントした。病名は「急性内斜視」でこの 5 年で 1.7 倍に増加し、ほとんどが 20 代以下の若者や子どもである。急性内斜視を防ぐために目とスマートフォンの距離は 30cm 以上空けることが必要。距離によって目を寄せる角度が変わるためである。スマートフォンを見る時間は 1 日 4 時間以内にした方がよい。目が内側に寄って戻らなくなったら眼科へ。

